

ふ だ ら く 金龍山浅草寺 補陀洛

ふだらく
85号

2023年
11月1日発行

浅草寺からのお知らせ

令和4年10月1日から御祈禱料が次のとおり改定となりました。

紙札	5,000円以上
小木札	10,000円以上
大木札 (赤水引)	20,000円以上
大木札 (金水引)	30,000円以上
星守	1,000円以上

何卒、御諒承下さい。

金龍山 浅草寺

* 12月8日(金) *

成道会

お釈迦さまが、ブツダガヤの菩提樹の下でお悟りを開かれたと伝えられている聖日です。

* 12月12日(火) *

御宮殿御煤払

午後5時より観音経読誦の中、ご本尊の御厨子の「御煤払い」が行われます。*内陣のお参りは出来ません。

* 12月13日(水) *

御宮殿開扉法要

年に1度、午後2時に本堂の御宮殿の御扉が開かれ、観音経読誦の法要が営まれます。



* 12月17日(日)・18日(月)・19日(火) *

納めの観音ご縁日・羽子板市

12月18日は、納めの観音さまのご縁日。往古の正月用品を商う店に代って、現在では「羽子板市」として賑わいます。「大黒天御影」・「縁起小判」を授与いたします。尚、「縁起小判」の配送は出来ません。



羽子板市



大黒天御影
(500円)



縁起小判
(500円)

*** 12月22日(金) ***

星まつり

星の運行を人の運命と結びつけてご供養することで、新年1年間の無病息災・福寿増長・災難消除・延命・厄除などを祈ります。

【星まつり祈禱申込要項】

受付期間	11月18日から12月22日 午後2時まで
ご志納金	1 躰につき 1,000 円より
日時	12月22日 午後2時
場所	本堂
送料	1 軒につき何躰でも 100 円



星供御守護 (1,000円)

*** 12月31日(日) ***

除夜の鐘



*** 1月1日(月)～7日(日) ***

「元旦上」祈禱加持

【元旦上祈禱申込要項】

受付期間	11月18日から1月7日
祈禱料	紙札 5,000 円より 小木札 10,000 円より 大木札 20,000 円より
日時	元旦 0 時より 7 日夕方
場所	本堂
送料	裏誌面参照



元旦～7日授与
開運厄除
御守護 (500円)



※「来寺受」・「配送」を必ずお書きください。



*** 1月5日(金) ***

牛玉加持会

天下泰平・玉体安穩・伽藍安穩を願って「牛玉宝印」のお加持が行われ、1年間の無病息災が祈念されます。

また、この日に限り「牛玉札」も火防盜難除のお札として、ご信徒に授与されます。



牛玉札 (1,000円)

*** 12月31日(日)～1月6日(土) ***

修正会

天下泰平と五穀豊穰を祈って、正月に修める法会の意で、鬼面を持つ僧を柳杖を持った僧が追い立てる「追儺式」が行われます。



*** 1月12日(金)～18日(木) ***

温座秘法陀羅尼会

当寺の法会の中でも最も重要な行事のひとつで12日朝6時より、18日の夕刻までの七日間、本堂内の道場にて昼夜不断で168座の観音秘法供養法と呼ばれる密教作法が修されます。

1年間の玉体安穩・五穀豊穰などを祈念し、山内僧侶が交替で座を冷やすことなくご真言(陀羅尼)を唱えながら修される大法会です。

18日の午後5時より、道場を囲っていた幕が上がり「結願法要」が営まれ、最後に松明を持った鬼が境内を駆け巡る、別名「亡者送り」が行われます。



*** 2月3日(土) ***

節分会

古式に習い1年の無病息災を祈り、600巻の大般若経を転読し、年男による豆打ち式が行われます。

また、七福神の舞「福聚の舞」も奉演されます。

【節分会祈禱申込要項】

受付期間	1月8日から2月3日 午後2時まで	日 時	2月3日
祈 禱 料	紙 札 5,000 円より 小木札 10,000 円より 大木札 20,000 円より	場 所	本堂



節分会の切札



福聚の舞

*** 2月8日(木) ***

針供養会

針の苦勞をねぎらい、感謝と裁縫上達の祈願を込め、淡島堂御宝前に供えられた豆腐に参詣信徒各自が裁縫用の古い針・折れた針を刺して供養します。

午前 11 時より読経法要が営まれます。

※注射針・医療用針は
お預かり出来ません。



*** 3月18日(月) ***

本尊示現会

ご本尊聖観世音菩薩さまがご示現された浅草寺草創の聖日です。

お札は、特別に赤い掛紙の「紅札」がこの日に限って授与されます。

【示現会祈禱申込要項】

受付期間	2月10日から3月18日 午後2時まで	日 時	3月18日
祈 禱 料	紙 札 5,000 円より 小木札 10,000 円より 大木札 20,000 円より	場 所	本堂



紅札(紙札/小木札/大木札)



金龍の舞

*** 4月8日(月) ***

花まつり

お釈迦さまのお誕生日を記念して営む法会です。

堂内や参道にしつらえた花御堂の「誕生仏」には、参詣者により供養の甘茶が灌がれます。



甘茶が灌がれている様子



郵便申込要項

- ご祈禱・ご回向を郵便にて申込まれる際は、次の事項をご確認の上お申込みください。
- 1、願旨、氏名、住所、電話番号等は必ず楷書で。
- 1、祈禱料（配送の場合は送料も）は現金書留または口座振込みで。
- 1、祈禱・回向法要の希望日。
- 1、お札の「来寺受」・「配送」の別を忘れずにお書き添えください。
- 1、受付は各法要の1ヶ月前から。
※いずれの法要にも、受付番号入りの受領証を発行いたします。
※郵便でのお申込は、各祈禱・回向日・行事日の3日前まで。前日、当日は来寺の上、窓口にてお申込ください。
- 1、宛先
〒111-0032 東京都台東区浅草2-3-1
浅草寺本堂部 宛

願旨 (お願い事)

家内安全・商売繁昌・心願成就・身体健全・厄除・開運・良縁・安産・交通安全・御礼・息災延命・当病平癒・入試合格・方除・災難除・他

*願旨はお札1帖につき1つになります。
但し、家内安全と商売繁昌は併記可能です。

ご祈禱志納金

- 祈禱料

紙札	5,000円より
小木札	10,000円より
大木札 (赤水引)	20,000円より
大木札 (金水引)	30,000円より
- 配送料 (送り先一軒につき)

紙札	お札の数にかかわらず
小木札	一律 500円
大木札	

*不明な点はお問い合わせください。

- ◇住所等変更があった場合は必ずご連絡ください。
- ◇配送には多少お時間を頂く場合もございます。

ご回向志納金

- 回向料 一霊につき 3,000円より

- ◇亡き人を偲び、供養するのが回向です。
回向札には皆さまがお申込になられました故人のお名前や戒名が記され、読経法要後にお焚き上げをいたしますので回向札は配送いたしません。
- ◇ご回向は常時受付けております。



郵便局 口座振込のお知らせ

振替口座：00160-4-33110 浅草寺

〈お問い合わせ〉

浅草寺 本堂部：〒111-0032 東京都台東区浅草2丁目3番地1号
 電話：03-3842-0185 (本堂部直通)
 03-3842-0181 (代表)
 FAX：03-3841-7187 (本堂部)
 ホームページ：https://www.senso-ji.jp/



払 込 取 扱 票

口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください。

00		口座記号	口座番号 (右詰で記入)	金	千	百	十	万	千	百	十	円	
		001604	33110	額									
								¥18500					
加入者名	浅草寺							料金		備考			

(記入例)

元旦上祈禱申込

- ・ 身体健全、1万円、浅草太郎
- ・ 厄除、5千円、浅草花子

下記住所へ配送希望 送料500円

〒 111-0032

東京都台東区浅草2-3-1

浅草太郎

(ご連絡先電話番号 03-3842-0181)

回向申込

- ・ 浅草家先祖代々 3千円
- 回向希望日なし

日
附
印

様

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押ししてください。
切り取らないでお出しく下さい。

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001604	33110	加入者名										
金額	千	百	十	万	千	百	十	円					
									¥18500				
ご依頼人	おなまえ 浅草太郎 様												
料金	(消費税込) 日 附 印												
備考	円												

この受領証は、大切に保管してください。

※黒字は必記事項、赤字は記入例です。

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)

これより下部には何も記入しないでください。